

津久井総合事務所を中心とした
公共施設のあり方を考える市民対話ワークショップ

第1回「今を知って、津久井地区を語ろう！」

令和3年10月2日

津久井中央公民館3階 研修室A・B・C

感染拡大防止へのご協力

- マスクの着用の徹底
- 会場内に用意している消毒液によるこまめな消毒



- ご発言の際にマスクを外さないでください。
- 参加後に新型コロナウイルスの陽性となられた場合には、速やかに市にお知らせください。

本日のプログラム

本日のプログラム

14：00～14：15 あいさつ、自己紹介、ワークショップの目的

14：15～14：55 グループワーク
～津久井の魅力や公共施設への想いを描く～

14：55～15：05 休憩

15：05～15：40 発表・意見交換

15：40～15：50 公共施設マネジメントの取組と津久井地区の
現状について

15：50～15：55 まとめ

15：55～16：00 次回の内容、事務連絡、アンケート記入

あいさつ、自己紹介

自己紹介

1. お名前

2. 所属（団体、ご職業、主な利用施設など）

3. 私のプチ自慢

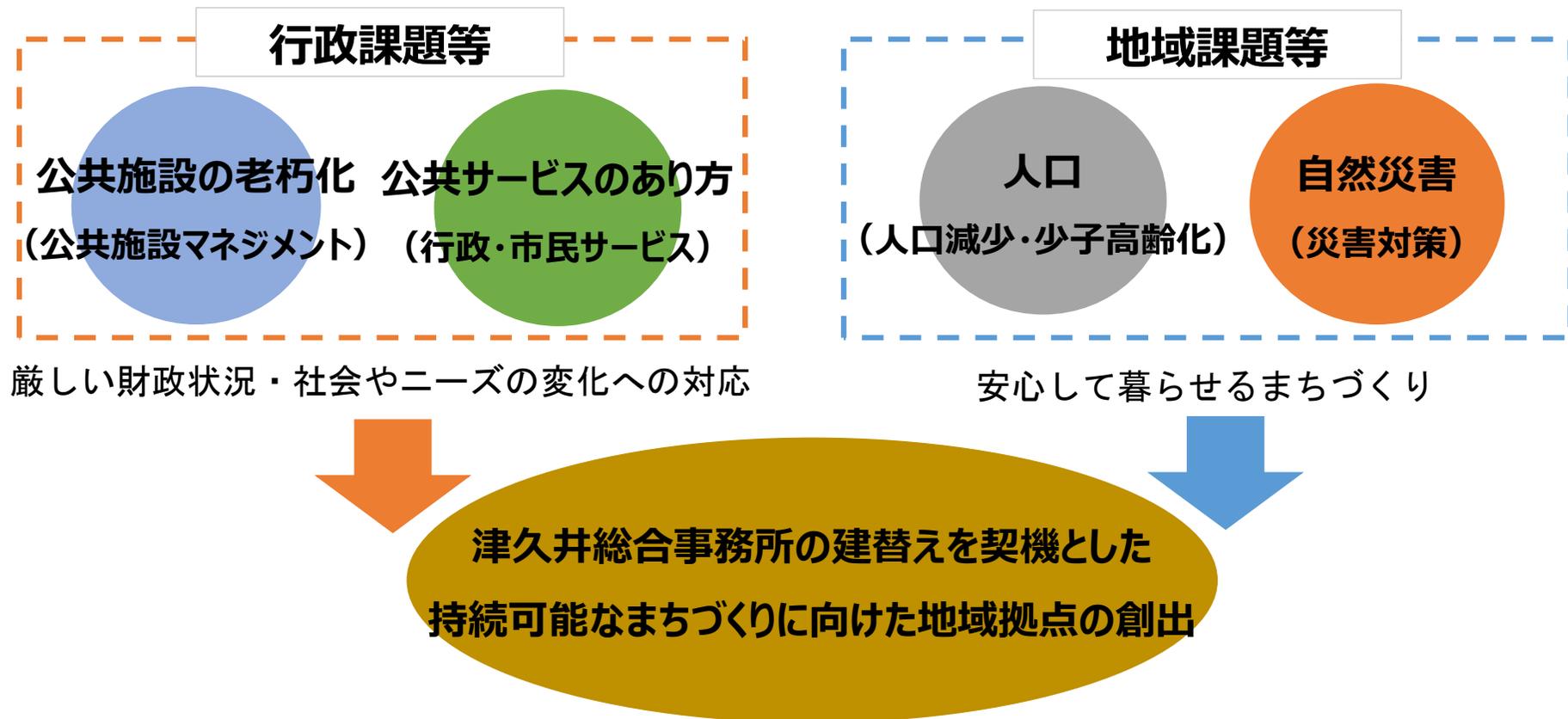


目標 一人15秒以内

ワークショップの目的

津久井総合事務所を中心とした公共施設の再整備に向けた取組について

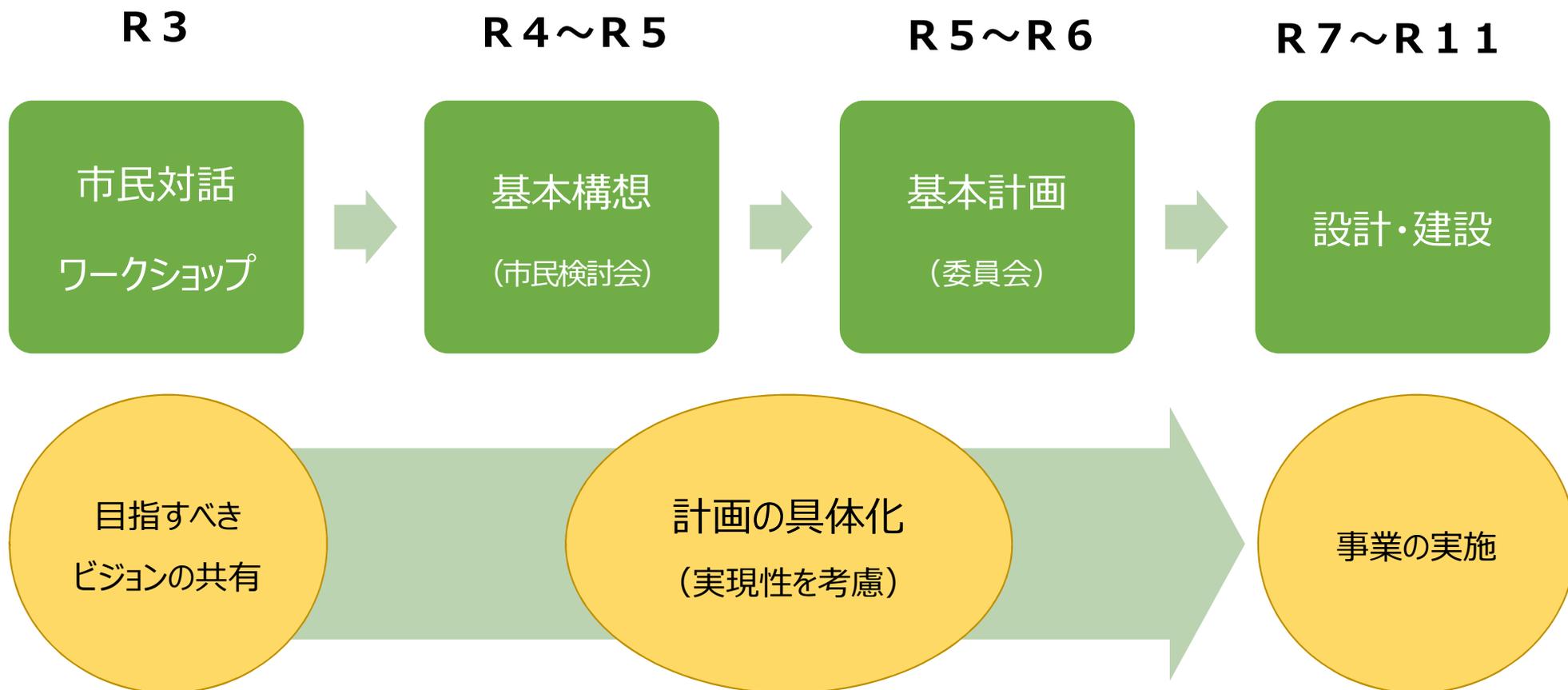
- 津久井総合事務所は、旧津久井町役場として昭和39年に建設されてから57年が経過し、老朽化による建替えの検討時期を迎えています。
- 周辺には、多くの公共施設が集積しており、それぞれに課題を抱えている状況です。
- 地区としても、中山間地域として、人口減少や自然災害など、様々な課題を抱えています。
- 本事業は、津久井総合事務所の建替えを契機に、周辺の公共施設を含めた公共施設の再編・再整備に向けた取組の一環として進めるものです。



～限られた財源の中においても地域・民間・行政の創意工夫による魅力ある施設づくりを～

事業全体のスケジュール

- 施設の老朽化の状況を踏まえて、現時点では、令和11年度の供用開始を目標とします。
- 令和3年度は『市民対話ワークショップ』を通じて目指すべきビジョンを共有し、令和4年度以降に予定している市民検討会に引き継ぐものとして、事業を進めるに当たっての、提案書をまとめることを目指します。
- 令和4年度以降は、実現性を考慮しながら計画の具体化や実施内容の選択を行い、事業の実施へつなげていきます。



※今後の検討状況等により、スケジュールは変更となる場合があります。

ワークショップ全体のスケジュール

第1回 (10月2日)	今を知って、津久井地区を語ろう！ <ul style="list-style-type: none">津久井の魅力や公共施設への想いを描く公共施設マネジメントの取組と津久井地区の現状について
第2回 (10月30日)	施設を見て、“今”を深掘りしよう！ <ul style="list-style-type: none">まちあるきによる対象施設周辺の状況把握各施設の現状把握
第3回 (11月20日)	再編のコンセプトを考えよう！ <ul style="list-style-type: none">第1・2回振り返り現地視察の結果まとめと総合事務所周辺を中心とした新しい公共施設のあり方の検討
第4回 (12月18日)	提案のまとめ <ul style="list-style-type: none">第3回までの振り返り本WSのまとめと今後に向けて
まちかどパネル展 (パネル展によるワークショップの成果の発表)	

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、スケジュール・内容は変更となる場合があります。

ワークショップの参加者と運営体制

- 今回のワークショップでは、日頃よりまちづくりや地域活動に御尽力いただいている地域の代表、関連団体、施設利用団体からの推薦のほか、一般公募による様々な立場や世代の方々に参加してもらっています。

参加者の構成（23）

- 津久井地区まちづくり会議（3）
- 津久井地区自治会連合会（3）
- 津久井商工会（1）
- 津久井青年会議所（1）
- P T A 連絡協議会（1）
- 地区社会福祉協議会（1）
- 津久井高等学校※（6）
- 施設利用者・公募市民（7）

※事前に登録いただいた生徒の中から、各回最大6名に参加してもらいます。

芝浦工業大学のご協力をいただきながら、みなさんのワークをサポートしていきます。

ファシリテーター

芝浦工業大学建築学部建築学科
教授 志村 秀明氏

テーブルファシリテーター

- ①芝浦工業大学 大学院生
- ②相模原市職員

運営事務局

相模原市 経営監理課
緑区役所区政策課
津久井まちづくりセンター
(支援)
ファインコラボレート研究所



ワークショップの心得と グループワークの進め方

ワークショップの心得

- お互いに出した意見を尊重しあいましょう。
(批判・中傷はNG)
- 何を言ってもOK。自由に、積極的に参加しましょう。
(自分に対しても批判せず、楽しんでください)
- 質より量。内容を気にせず、できるだけ多くの意見を出してください。
- ワークショップを楽しみましょう！
(出てきた意見を組み合わせ、さらに発展させましょう)



〈グループワーク〉

津久井の魅力や公共施設への想い
を描く

～公共施設の思い出を画用紙に描こう～



魅力



想い

グループワークの進め方

1. 公共施設の思い出などを画用紙に描きましょう。

- ・イラストで表現
- ・補足説明は、大きな字で、簡潔に

2. 1人ずつ順番に自分の意見を発表します。

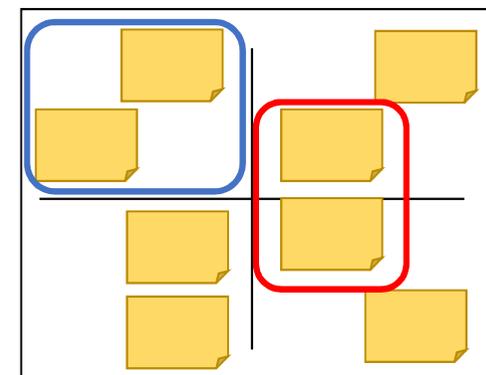
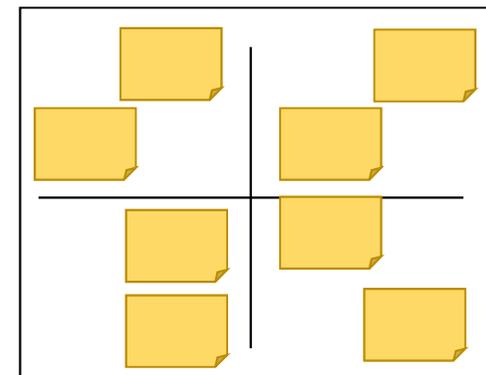
- ・発表者は、画用紙を見せながら、記入した内容とその理由を発表
- ・最初の人には、画用紙を模造紙に置く
- ・次の人からは、似た内容の近くに置く

3. 出た意見を分類し、分類ごとに見出しをつけます。

- ・話し合いながら、内容の近いもの・似ているものをまとめる
- ・分類ごとに囲みをして、見出しをつける
- ・グループごとに話し合ったことをまとめる

4. 話し合った結果を発表しましょう。

- ・あらかじめ発表者を決めておく



模造紙の完成イメージ

